

14期 ミュージアムへ行こう5

第2回テーマ 山王美術館 「生誕185年 ルノワール展」

事前学習

《1》 講座日時：2026年5月21日(木) 10時-12時

《2》 講座場所：豊中市くらしかん

《3》 講師：愛知教育大学名誉教授 浅野和生先生

《4》 概要：ルノワール(1841~1919年)の生誕からの流れと作品印象派画家達との交流など

《5》 講座の内容

中部フランス生まれ陶器の絵付け工でしたが、ドラクロワ、ルーベンス、ティツィアーノの影響を受け画家になる。

1868年サロンに初入選

1874年第一回印象派展に参加(ナダルの写真館で開催)

第二回印象派展から画商デュラン リュエルが開催

ルノワールの絵画、各美術館のスライドを多く見せて頂けて貴重な経験でした。

有名な「イレーヌ ダンヴェル嬢の肖像画」

イレーヌさんの数奇な運命も聞いたのも良い体験でした。

ルノワールのモデルの1人 シュザンヌの子は画家モーリス ユトリロ(ルノワールの子かも)

シュザンヌも画家になり画家達と交流した。

ロートレック、ユトリロ、シュザンヌ、モリゾ、ドガ、ルーベンスのスライドも見る事が出来ました

晩年、輪郭がふわっとしたふくよかな女性を多く描く。

「リュウマチで絵筆が握れず」というのは作り話らしい。



鑑賞会

《1》 日 時:2026年5月28日(木)10時~14時30分

《2》 山王美術館 「生誕185年 ルノワール展」



山王美術館ではルノワールの作品51点どれも、素晴らしい作品で初期の人物画は丁寧に描かれていました

静物画、風景画は印象派らしく光の表現が素敵でした

晩年の女性の絵はルノワール特有のふくよかでぼわっとした描き方も素敵でした



山王美術館のコレクション名作選では、日本画が22点ほど

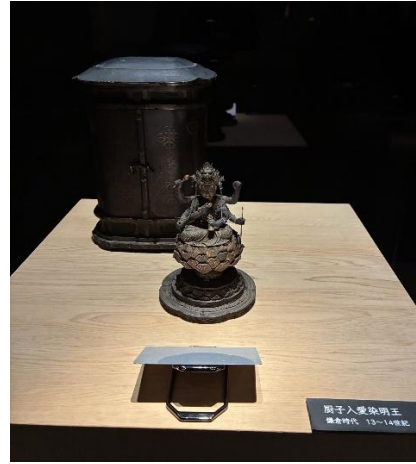
横山大観、東山魁夷、黒田清輝、上村松園など、どれも素晴らしい作品ばかりでした

特に上村松園の絵は特別素敵でした





砧青磁袴腰香炉 銘 香雪



厨子入愛染明王

藤田美術館は学芸員の方が何点か説明して頂き、その他は音声ガイドもあり、とても良く分かって良かったです
素敵な一日でした



藤田美術館より見る「藤田邸跡公園」

(ブログ担当：2班)